



橋梁長寿命化修繕計画

AKA VILLAGE'S
PLAN OF BRIDGE LIFE SPAN EXTENSION BY MAINTENANCE



平成28年12月

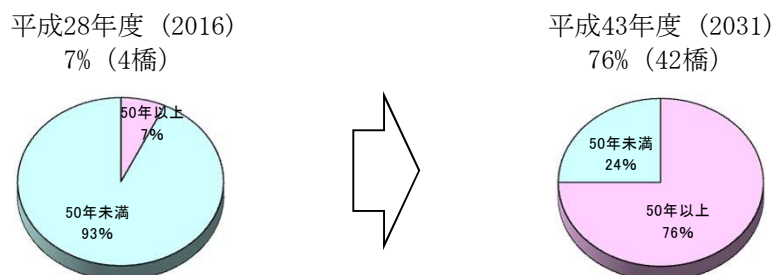
赤村役場 産業建設課

【様式1-1】

1. 長寿命化修繕計画の目的

1) 背景

- 本村が管理する橋梁は現在55橋である。
- 修繕計画対象橋梁（計55橋）のうち建設後50年を経過する橋梁は4橋で、対象橋梁の7%を占めている。
- 今後15年後には、この割合が76%を占め、急速に高齢化橋梁が増加する。
- このような背景から、今後増大が見込まれる橋梁の修繕・架替えに要する経費のコストの縮減を図る。



2) 目的

- 今後は、より計画的な橋梁の維持管理を行い、限られた財源の中で効率的に橋梁を維持していくための取り組みが不可欠である。
- コスト縮減のためには、従来の「事後保全型」から、損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う「予防保全型」への転換を図り、橋梁の寿命を延ばす必要がある。
- そこで、赤村では、将来的な財政負担の軽減及び道路交通安全の確保を図ることを目的とし、橋梁長寿命化修繕計画を策定することとした。

2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

	一般国道	主要地方道	村道	合計
全管理橋梁数	0	0	55	55
うち計画の対象橋梁数	0	0	55	55
うちこれまでの計画策定橋梁数	0	0	55	55
うちH28年度計画策定橋梁数	0	0	55	55

- 長寿命化修繕計画の対象
- *赤村が管理する全ての橋梁

3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針（案）

1) 健全度把握の基本的方針

橋梁の架設年度や立地条件等を十分に考慮して実施するとともに「道路橋定期点検要領 平成26年6月 国土交通省 道路局」および「管理者のための橋梁点検の手引き（案）平成24年1月」に基づいて定期的な橋梁点検を実施し、橋梁の損傷を早期に把握する。

2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

橋梁を良好な状態に保つため、日常点検（日常的なパトロールや清掃）を徹底する。

4. 対象橋梁の長寿命化および修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

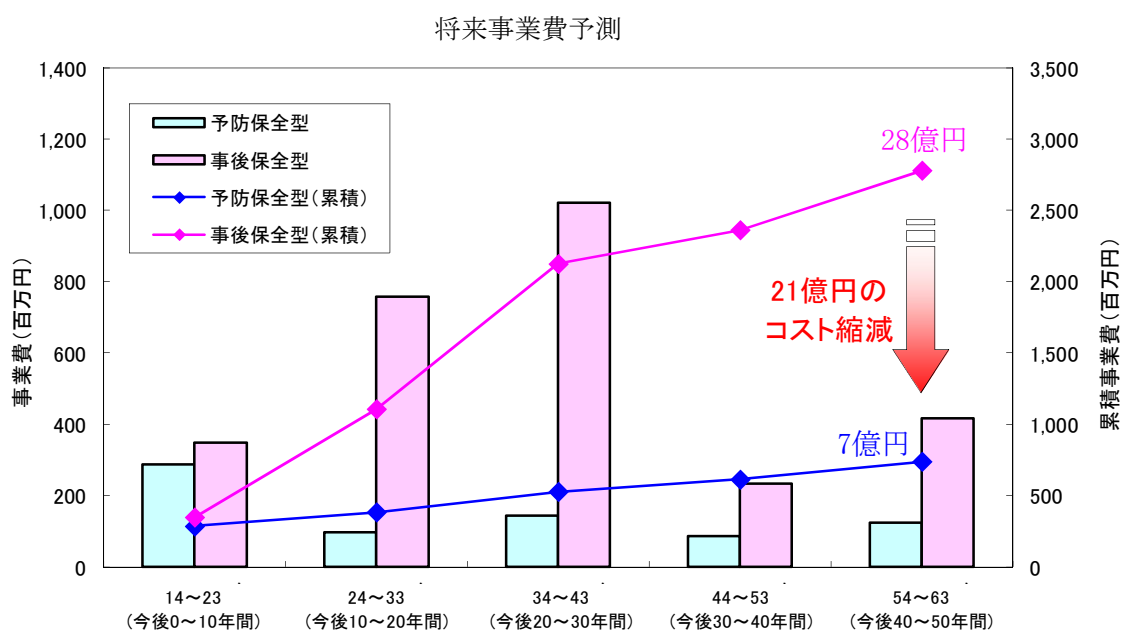
- 1) 健全度の把握および日常的な維持管理に関する基本的な方針とともに、計画的かつ予防的な修繕対策を徹底することにより、全体的な事業費の大規模化および高コスト化を回避し、ライフサイクルコストの縮減を図る。
- 2) 修繕対策工は、「耐震補強」や「橋座拡幅などの落橋防止装置の施工」を含むものとする。

5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期
様式1-2による

6. 長寿命化修繕計画による効果

○計画を策定した橋梁については、概ね100年以上を目標とした長寿命化が見込まれる。

○修繕及び架替えに要する経費については、今後50年間で28億円→7億円（△21億円）となり、約75%の縮減が見込まれる。



(注1) 予防保全型→修繕する場合、事後保全型→架替えする場合。

(注2) 対象橋梁のうち「その他の橋梁」は、橋長が短く補修よりも架替えの方が経済的であるため、事後保全的な維持管理の手法を適用する。

(注3) 修繕計画の概算工事費は簡易点検で得られた概略数量を用いて算出しており、実際の工事費とは差異が生じると想定される。このため、具体的な工事費は、補修設計を実施のうえ算出する必要がある。

7. 計画策定担当部署

福岡県 赤村役場 産業建設課 tel : 0947-62-3000

赤村 長寿命化修繕計画 健全度評価一覧(1/4)

橋梁名	道路種別	路線名	橋種・型式	橋長(m)	幅員(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	修繕計画対策年次	判定区分	健全性	主な損傷状況		2013年度～2023年度までに実施予定の主な対策内容			備考
												部位	損傷種類				
1 末光橋	村道	珠数丸～大伊良線	鋼H桁橋	33	5	1968	48	2015	2016	Ⅲ	C2	上、下部工	腐食	舗装打換	断面修復	塗装塗替	
2 ガラン堂橋	村道	珠数丸～大伊良線	ホーステン中空床版橋	20	6	2012	4	2015	2016	I	A	—	—				H24更新済
4 外山跨線橋	村道	原～本村線	ホーステン桁橋	38	11	1979	37	2014	2016	Ⅲ	C2	上、下部工	ひびわれ	舗装打換	断面修復	伸縮取替	
5 道目木橋	村道	油須原～瓜生線	ホーステン中空床版橋	37	6	1982	34	2014	2016	Ⅲ	C2	上、下部工	ひびわれ	舗装打換	断面修復	伸縮取替	
6 鶴橋	村道	鶴～瓜生線	プレテン中空床版橋	38	6	1994	22	2014	2016	Ⅱ	C1	上、下部工	ひびわれ	舗装打換	断面修復		
7 大川橋	村道	岡本～峰岡線	プレテン桁橋	27	6	1982	34	2015	2016	Ⅲ	C2	上、下部工	ひびわれ	舗装打換	断面修復	伸縮取替	
8 柳場橋(旧橋)	村道	柳場～後山線	鋼H桁橋	38	8	1970	46	2015	2016	Ⅱ	C1	上、下部工	腐食、ひび	舗装打換	断面修復	塗装塗替	
8' 柳場橋(拡幅)	村道	柳場～後山線	プレテン中空床版橋	38	8	1993	23	2015	2016	Ⅱ	C1	—	—	伸縮取替	—	—	
9 柳場跨線橋	村道	柳場～後山線	プレテン中空床版橋	20	8	1999	17	2016	2016	I	B	上、下部工	ひびわれ	ひび充填			
10 吉永橋	村道	吉永～常光線	プレテン桁橋	55	6	1970	46	2011	2016	Ⅱ	C1	上、下部工	鉄露、洗掘	舗装打換	断面修復	伸縮取替	
11 合田橋	村道	上合田～合田橋線	プレテン中空床版橋	39	5	1976	40	2016	2016	I	B	上、下部工	腐食、ひび	舗装打換	断面修復	塗装塗替	
12 馬渡橋	村道	瓜生～湯ノ口線	鋼H桁橋	25	6	1972	44	2016	2016	Ⅱ	C1	上、下部工	腐食、鉄露	舗装打換	断面修復	塗装塗替	
13 今川橋	村道	局前～新今川橋線	プレテン桁橋	37	9	1933	83	2015	2016	I	A	上、下部工	ひびわれ	舗装打換	ひび充填	伸縮取替	

判定区分	健全性	段階	健全性の評価
I	A、B	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
Ⅱ	C1	予防保全段階	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい状態。
Ⅲ	C2	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
Ⅳ	E1、E2	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

赤村 長寿命化修繕計画 健全度評価一覧(2/4)

橋梁名	道路種別	路線名	橋種・型式	橋長(m)	幅員(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	修繕計画対策年次	判定区分	健全性	主な損傷状況		2013年度～2023年度までに実施予定の主な対策内容			備考	
												部位	損傷種類					
1 梅ノ木橋	村道	珠数丸～大伊良	RC床版橋	3	6	1979	37	2015	2016	Ⅲ	C2	上、下部工	鉄露、洗掘	修繕				
2 下灰ノ木橋	村道	珠数丸～大伊良	RC床版橋	5	6	1979	37	2015	2016	Ⅲ	C2	上、下部工	鉄露、ひび					
3 上灰ノ木橋	村道	珠数丸～大伊良	RC床版橋	4	8	1979	37	2015	2016	Ⅱ	C1	下部工	ひびわれ					
4 徳丸橋	村道	五ガ辻～地藏ノ木線	RC床版橋	2	9	1979	37	2016	2016	Ⅲ	C2	上、下部工	鉄露、ひび	修繕				
5 火渡橋	村道	四郎丸～大内田線	RC床版橋	4	7	1979	37	2011	2016	Ⅲ	C2	上部工	うき	修繕				
6 葛手橋	村道	中村～大任線	RC床版橋	3	7	1979	37	2011	2016	Ⅱ	C1	—	—					
7 流れ橋	村道	中村～大任線	RC床版橋	4	7	1979	37	2011	2016	—	S	上、下部工	鉄露、ひび					詳細調査
8 前ガ原橋	村道	中村～大任線	プレキャストボックス	6	8	2006	10	2011	2016	I	A	—	—					
9 下道目木橋	村道	油須原～瓜生線	場所打ボックス	2	7	1979	37	2016	2016	I	A	—	—					
10 上道目木橋	村道	油須原～瓜生線	RC床版橋	2	4	1979	37	2016	2016	Ⅱ	C1	上部工	鉄筋露出					
11 門前橋	村道	田峰～大内田線	RC床版橋	2	3	1979	37	2011	2016	Ⅱ	C1	—	—					
12 大伊良橋	村道	瓜生～燈畑線	プレテン床版橋	9	5	2007	9	2015	2016	I	A	—	—					
13 見取橋	村道	石坂～犀川線	RC床版橋	6	8	1972	44	2015	2016	I	A	—	—					
14 田峰橋	村道	石坂～犀川線	RC床版橋	4	9	1979	37	2011	2016	I	A	—	—					
15 伏原橋	村道	五ガ辻～本村線	プレキャストボックス	5	9	1963	53	2016	2016	I	A	—	—					
16 浦田橋	村道	五ガ辻～本村線	プレキャストボックス	4	7	1979	37	2016	2016	I	A	—	—					
17 本村跨線橋	村道	五ガ辻～本村線	プレテン中空床版	8	6	1986	30	2015	2016	Ⅱ	C1	下部工	砂すじ	舗装打換	断面修復	伸縮取替		

判定区分	健全性	段階	健全性の評価
I	A、B	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
Ⅱ	C1	予防保全段階	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい状態。
Ⅲ	C2	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
Ⅳ	E1、E2	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

赤村 長寿命化修繕計画 健全度評価一覧(3/4)

橋梁名	道路種別	路線名	橋種・型式	橋長(m)	幅員(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	修繕計画対策年次	判定区分	健全性	主な損傷状況		2013年度～2023年度までに実施予定の主な対策内容			備考
												部位	損傷種類				
18 本村橋	村道	五ガ辻～本村線	場所打ボックス	6	7	1979	37	2015	2016	Ⅲ	C2	上部工	ひびわれ	舗装打換	断面修復		
19 上山ノ内橋	村道	中村～小柳線	プレキャストボックス	3	8	2004	12	2011	2016	I	A	—	—				
20 大坂橋	村道	小柳～大山線	RCT桁橋	6	6	1970	46	2011	2016	Ⅱ	C1	—	—				
21 勘久橋	村道	前ガ原～本村線	RC床版橋	4	5	1979	37	2011	2016	I	A	—	—				
22 芝浦橋	村道	辺田～大原線	RC床版橋	10	5	1979	37	2015	2016	Ⅱ	C1	上部工	鉄筋露出	修繕			
23 スワデ橋	村道	辺田～桜木線	RCT桁橋	14	4	1979	37	2015	2016	Ⅱ	C1	上、下部工	ひび、鉄露	修繕			
24 音田橋	村道	音田～大野田線	プレテン中空床版橋	13	6	1989	27	2015	2016	Ⅱ	C1	下部工	ひびわれ				
25 滑橋	村道	瓜生～湯ノ口線	PRCプレキャストボックス	13	7	2008	8	2015	2016	I	A	—	—				
26 道目木橋	村道	鶴～道目木線	RC床版橋	4	5	1979	37	2016	2016	I	A	—	—				
27 畑橋	村道	畑～山ノ神線	RC床版橋	5	5	1979	37	2016	2016	Ⅱ	C1	その他	変形、ひび				
28 下畑橋	村道	畑～山ノ神線	RC床版橋	4	10	1979	37	2016	2016	I	A	—	—				
29 下山洪橋	村道	見取～山洪線	RC床版橋	4	7	1979	37	2011	2016	I	A	—	—				
30 上山洪橋	村道	見取～山洪線	RC床版橋	3	6	1979	37	2011	2016	I	A	—	—				
31 上小柳橋	村道	焼面～荒平線	RCボックス	5	4	2012	4	—	2016	I	A	—	—				H24更新済
32 下流れ橋	村道	大坂～鹿ノ木原線	RC床版橋	6	4	1964	52	2011	2016	I	A	—	—				
33 上大伊良橋	村道	畦ノ平～大伊良線	RC床版橋	3	4	1979	37	2015	2016	Ⅲ	C2	下部工	洗掘	修繕			
34 上勘久橋	村道	本村～大任線	PC桁+RC床版橋	4	6	1961	55	2011	2016	Ⅱ	C1	—	—				

判定区分	健全性	段階	健全性の評価
I	A、B	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
Ⅱ	C1	予防保全段階	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい状態。
Ⅲ	C2	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
Ⅳ	E1、E2	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

赤村 長寿命化修繕計画 健全度評価一覧(4/4)

橋梁名	道路種別	路線名	橋種・型式	橋長(m)	幅員(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	修繕計画対策年次	判定区分	健全性	主な損傷状況		2013年度～2023年度までに実施予定の主な対策内容			備考
												部位	損傷種類				
35 相模橋	村道	灰坂～相模線	RC床版橋	5	7	1979	37	2016	2016	I	A	—	—				
36 辰口橋	村道	大原～辰口線	プレテン中空床版橋	10	6	2006	10	2015	2016	I	A	—	—				
37 後山橋	村道	鶴～後山線	プレキャストボックス	3	6	1979	37	2016	2016	I	A	—	—				
38 川端橋	村道	宮ノ馬場～本村線	RC床版橋	6	4	1979	37	2011	2016	II	C1	—	—				
39 上松原橋	村道	角田～山之内線	プレキャストボックス	2	5	1979	37	2011	2016	I	A	—	—				
40 下小柳橋	村道	小柳～前ガ原線	RC床版	7	8	1979	37	2011	2016	I	A	—	—				
41 大石橋	村道	中村～小柳線	RC床版	4	8	1979	37	2011	2016	II	C1	—	—				
42 山ノ内橋	村道	中村～小柳線	RC床版	2	4	1979	37	2011	2016	III	C2	下部工	洗掘				
43 長蓮橋	村道	中村～長蓮線	プレキャストボックス	3	4	1979	37	2011	2016	I	A	—	—				農道から移管

判定区分	健全性	段階	健全性の評価
I	A、B	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
II	C1	予防保全段階	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい状態。
III	C2	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	E1、E2	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。